

デジタル庁における文字の取組

2025/12/12 デジタル庁統括官（デジタル社会共通機能グループ）

自己紹介

楠 正憲（くすのき・まさのり）

政府における取組

デジタル庁統括官 デジタル社会共通機能グループ長

マイナンバー法、自治体システム標準化、預貯金二法、
トラスト政策（Trusted Web、電子署名法、電子委任状法）
ベースレジストリ、新技術（Web3、AI実装等）を担当

これまで構築に従事してきた主なシステム等

特定個人情報保護評価制度 評価書受付システム、
情報提供ネットワークシステム、マイナポータル、
マイナポイント、接触確認アプリCOCOA、
ワクチン接種記録システム、公金受取口座登録システム、
預貯金付番システム、ベースレジストリ関連システム、
給付支援サービス、行政事務標準文字、
ガバメントAI・デジタル庁生成AI利用環境「源内」等



主な経歴

1996年 神奈川大学経済学部 入学 2001年 卒業

1997年 Benefit Online嘱託 ECサイト再構築に従事

1998年 インターネット総合研究所 入社

1999年 CBook24.com 設立、電腦隊、P.I.M. 参画

2002年 マイクロソフト 入社 CTO補佐、国際標準化責任者など

2011年 内閣官房 番号制度推進管理補佐官 任用

2012年 ヤフー 入社 ID本部長 CISO-Boardなど

2016年 ISO/TC307 国内審議委員会 委員長（現任）

2017年 Japan Digital Design 設立 CTOとして参画

2018年 Cryptoassets Governance Task Force 設立

2021年 デジタル庁設立に統括官として参画（現任）

2025年 内閣官房 外国人との秩序ある共生社会推進室 次長（現任） 2

わたしと文字コード

Kondara MNU/LinuxのI18Nを通じた樋浦秀樹さんとの出会い

libc5からwasmbs, iconvへの移行期
UTF-8 localeを率先して採用してI10NからI18Nへ
Xutf騒動に端を発したXFree86とXorgのfork
入力方式におけるXIMからIIIMFへの移行



B6:

『Linux 国際化の動向について』

講師 樋浦秀樹 (Linux インターナショナルイゼーション・イニシアチブ/Sun Microsystems, Inc.)

米 Sun Microsystems, Inc. アーキテクト。1989 年から在米、以来 Sun のプロダクト群の大半の国際化アーキテクチャ、X/Open, OSF, OpenGroup, OMG, W3C 等で標準化活動に参加。現在 Unicode テクニカル・コミッティのメンバーの一員として参加している。

1999 年、米国にて、非営利団体 Linux インターナショナルイゼーション・イニシアチブを設立、現在チェアマンを務める。

国際的にその適用範囲が拡大し続けている Linux であるが、Linux 自身の国際化は、「何々語版 Linux」という「直接的地域化」手法によるものにとどまっている。インフラストラクチャの進歩により、国際的活動が当たり前

「動く」モデルへの早急な転身が望まれている。その活動を加速するために設立されたLinux インターナショナルイゼーション・イニシアチブのアクティビティを中心に、この包括的国際化プロジェクトが Linux の明日をどう変えようとしているのかについて紹介する。

[プログラムに戻る](#)

IVS実装の契機となったWindows VistaのJIS2004問題

Windows Vistaでは

- JIS2004に対応し、第3水準、第4水準漢字を追加することで、第1水準、第2水準漢字だけでは不足していた現代日本語を表記するために十分な文字セットを提供
- 日本の国語施策上の規範である印刷標準字体と法務省の定めた拡張人名用漢字に対応

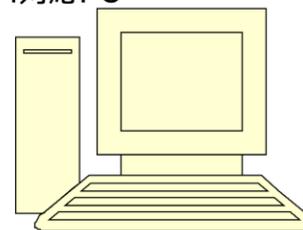
JIS90 (Windows XP) JIS2004 (Windows Vista)
印刷標準字体

味噌	味噌
葛飾区	葛飾区
祇園	祇園
進捗	進捗
噂	噂

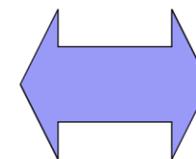
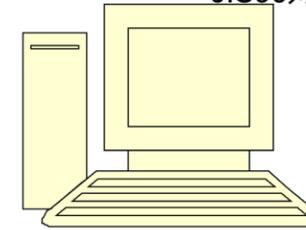


JIS第1, 2水準の字体の相違による影響

JIS2004対応PC



JIS90対応PC



葛
抄
辻
祇
飴

JIS X 0208の範囲で96文字に
関して字体差が生じる：

- Webページ (SJISやEUC
など)
- Office文書
- フォント埋め込みを行っ
ていないPDF文書

など

葛
抄
辻
祇
飴

菅直人です

一 はじめに

直

国民の皆さま、国
うこととなりました
八です。このたび、国会の指名により、内閣総理大臣の重責を担
へるべく、力の限りを尽くして頑張る覚悟です。

(信頼回復による再出発)

長きにわたる閉塞状況を打ち破って欲しい、多くの方々の、この強い思いにより、昨年夏、政権交代が実現しました。しかしながら、その後、「政治と金」の問題、さらに普天間基地移設をめぐる混乱により、当初いただいた政権への期待が大きく揺らぎました。私も、前内閣の一員として、こうした状況を防げなかった責任を痛感しています。鳩山前総理は、御自身と民主党の小沢前幹事長に関する「政治と金」の問題、そして普天間基地移設問題に対する責任を率直に認め、辞任という形で自らはじめをつげられました。

前総理の勇断を受け、政権を引き継ぐ私に課された最大の責務、それは、歴史的な政権交代の原点に立ち返って、この挫折を乗り越え、国民の皆さまの信頼を回復することです。

(「草の根」からの取組)

私の政治活動は、今を遡ること三十年余り、参議院議員選挙に立候補した市川房枝先生の応援から始まり

率直に認め

字形問題と文字情報基盤の整備

「直」は外字か？

自治体住民窓口の苦勞から
霞ヶ関・官邸の自分事に

1946年10月10日 菅直人氏 誕生

1946年11月16日 当用漢字 内閣告示

1947年12月22日 新戸籍法 公布

1948年1月1日 新戸籍法 施行

新戸籍で子の名に用いる文字は「常用平易な文字」に限定され、現在の施行規則では常用漢字、人名用漢字、仮名（変体仮名を除く）とされたが、親の氏と施行以前に生まれた子の名に対しての漢字制限は行われなかった

2010年6月8日 菅直人内閣が発足

直嶋正行氏が経済産業大臣に再任

行政事務標準文字の策定と国際標準化へ向けた取組

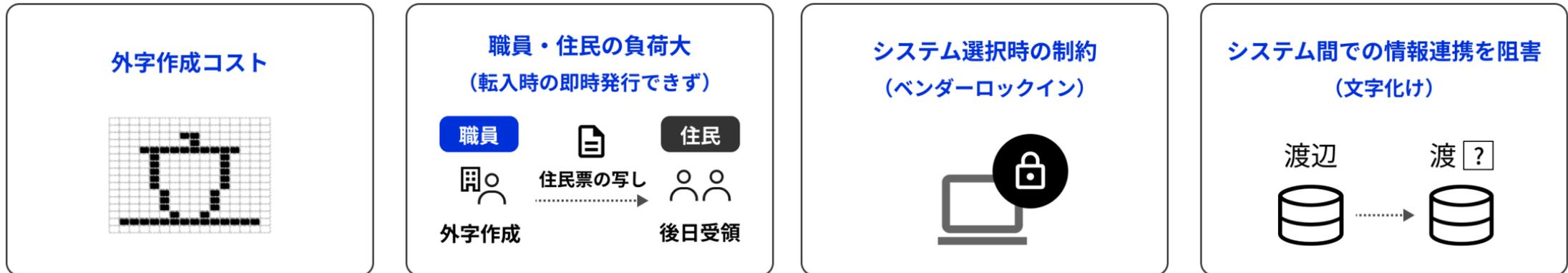
行政事務標準文字の国際標準化へ向けた取組

国際標準化の明文化と地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化

- ▶ 官民間問わずシステム依存性が高く、今後の情報連携の支障となり得る文字については、行政事務標準文字を官民通じて広く活用するべく、国際標準化を含む取組を推進する。（「デジタル社会の実現に向けた重点計画」2025年6月13日閣議決定）
- ▶ 前段として令和7年度は「地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化」における取組の一環として全国自治体が行政事務標準文字に同定する事業を実施している。

「システム依存性が高く、今後の情報連携の支障となり得る文字」の一例＝外字※により生じる問題

※使用するシステムに標準で搭載されず、特別に追加で作られた文字であって、ユーザが独自に設定するため基幹業務システム間での連携はできないもの（データ要件・連携要件標準仕様書（総論）【第4.1版】）



5-7 傾斜方向

文字構成要素内の画の傾斜について、文字構成要素の画数の違いとならない範囲は、包摂可能な基準の範囲と定義する。

なお、この基準の範囲の一部であるが、筆の運びが「右から左へ」に対して「左から右へ」のような逆向きとなっている場合については、別の包摂基準「4-19 運筆方向の差」と定義する。

契 ← 契 MJ009493 使用文字	苳 ← 苳 MJ003993 使用文字	於 ← 於 MJ013102 使用文字
檣 ← 檣 MJ001733 使用文字	爭 ← 爭 MJ016736 使用文字	浮 ← 浮 MJ015336 使用文字
雫 ← 雫 MJ027778 使用文字	形 ← 𠂔 MJ011253 使用文字	船 ← 船 MJ021400 使用文字
泰 ← 泰 MJ015245 使用文字	藤 ← 藤 MJ023079 使用文字	

※於の右下が㇇の字形は旧字体とする漢和辞典もあるが、包摂可能とする。

（包摂しない字例）

杉 × 杻 MJ013606 包摂しない 使用文字	MJ013606 と MJ013642 「杻」のいずれに包摂すべきか判断できないため包摂しない。
杻 × 杻 MJ013642 包摂しない 使用文字	MJ013642 と MJ013606 「杉」のいずれに包摂すべきか判断できないため包摂しない。
米 × 采 MJ019793 包摂しない 使用文字	文字構成要素同士の配置が離れているため包摂しない。
泰 × 泰 MJ015245 包摂しない 使用文字	MJ015245 の文字構成要素「𠂔」は5画と見る一方、使用文字の文字構成要素は6画と見える。文字構成要素の画数の違いとし、包摂しない。

文字情報基盤・行政事務標準文字：自治体に対する同定支援ツールの提供と文字同定の実施

外字同定候補リスト

(1) 同定先あり

外字	行政事務標準文字 (MJ+)					備考
	同定先	他候補				
U+E000 仔	U+4F03 仔					
同定先	MJ006562					

※同定先とみなした文字が複数存在する場合、同定先に一致率が最も高い文字が出力される

(2) 同定先なし(候補あり)

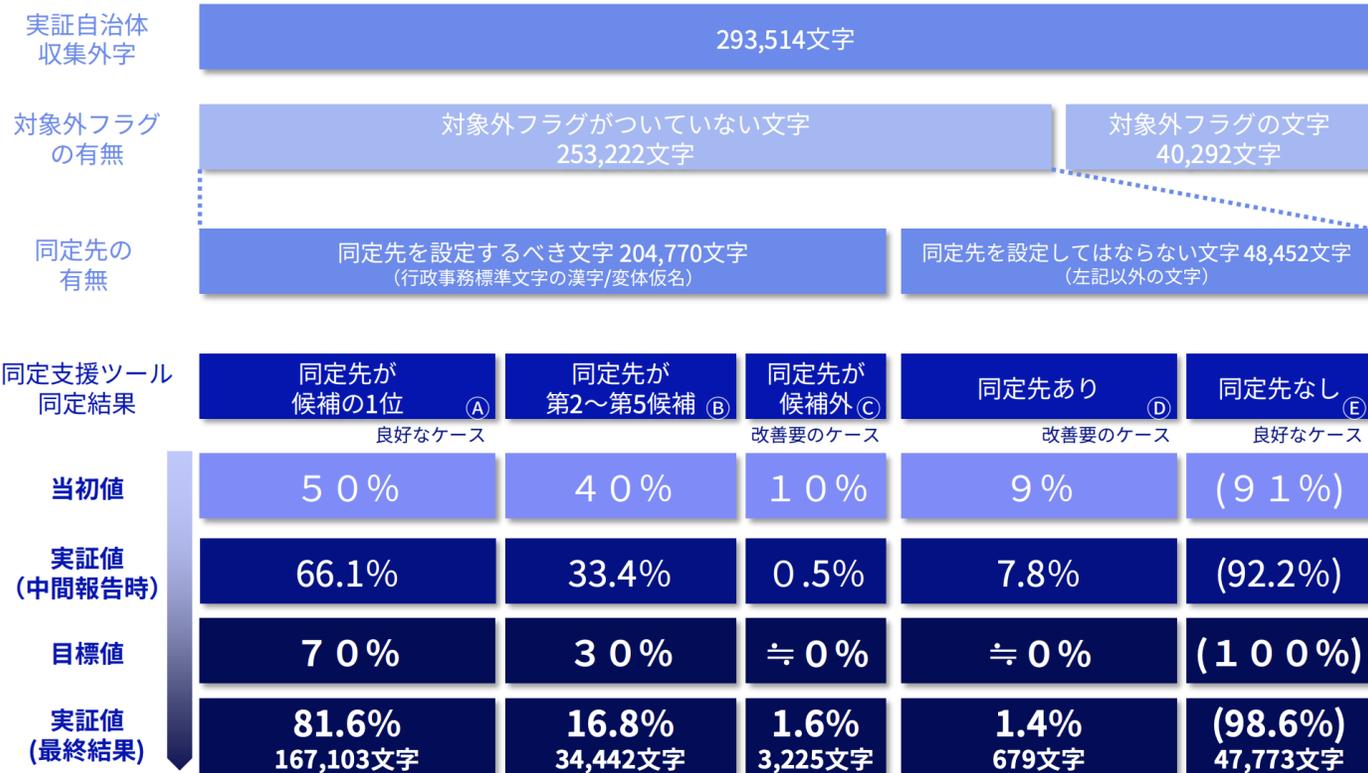
外字	行政事務標準文字 (MJ+)					
	同定先	他候補				
U+E38C 勸		U+52F8 勸	<U+52F8, U+E0102> 勸	U+105BE8 勸	U+105BEC 勸	U+105BDB 勸
同定未済		MJ007740	MJ007741	GJ001743	GJ001744	GJ001742

※同定先は空白となり、他候補(最大5文字)が出力される

(3) 同定先なし(候補なし)

外字	行政事務標準文字 (MJ+)				
	同定先	他候補			
U+E39E 附					
なし					

※同定先、他候補共に出力されない



※同定すべき文字、すべきでない文字に分けて割合を算出しているため、それぞれの合計が100%となる。

共創PFを通じて自治体職員の声を取り上げ行政事務標準文字検索βを提供中

一致 2 関連 72

画数	番号	種別	UCS
10	MJ013049	変換	U+101000
10	MJ013050	変換	U+101000
10	MJ033319	変換	U+101000
10	MJ030071	変換	U+101000
10	GJ000871	追加	U+100000
10	GJ003808	追加	U+100000
10	MJ006455	変換	U+101000
10	MJ013044	変換	U+101000
10	MJ030480	変換	U+101000
10	MJ031986	変換	U+101000
10	MJ059659	変換	U+101000
10	MJ001547	変換	U+101000
10	MJ013045	変換	U+101000
10	MJ013046	変換	U+101000
10	MJ031993	変換	U+101000
10	GJ002042	追加	U+100000
10	GJ003407	追加	U+100000
10	GJ009137	追加	U+100000
10	MJ059966	変換	U+101000
10	GJ009126	追加	U+100000
10	GJ009128	追加	U+100000
10	GJ009131	追加	U+100000
10	GJ009132	追加	U+100000
10	MJ005651	変換	U+101000
10	MJ030058	変換	U+101000
10	GJ003473	追加	U+100000
10	GJ009125	追加	U+100000
10	GJ009127	追加	U+100000
10	GJ009129	追加	U+100000
10	GJ009130	追加	U+100000
10	GJ009138	追加	U+100000
10	GJ009139	追加	U+100000
10	MJ030059	変換	U+101000
10	MJ043032	変換	U+101000
10	MJ059279	変換	U+101000
10	GJ009133	追加	U+100000
10	GJ009134	追加	U+100000
10	GJ009135	追加	U+100000
10	GJ009136	追加	U+100000
10	GJ009140	追加	U+100000
10	GJ009141	追加	U+100000
10	GJ009144	追加	U+100000
10	MJ059280	変換	U+101000
10	GJ009146	追加	U+100000
10	MJ030061	変換	U+101000
10	MJ030062	変換	U+101000
10	MJ048371	変換	U+101000
10	MJ057452	変換	U+101000
10	MJ006326	変換	U+101000
10	GJ009142	追加	U+100000
10	GJ009143	追加	U+100000
10	MJ006260	変換	U+101000
10	MJ006261	変換	U+101000
10	MJ027695	変換	U+101000
10	MJ030060	変換	U+101000
10	MJ030063	変換	U+101000
10	MJ059306	変換	U+101000
10	GJ009145	追加	U+100000
10	GJ009147	追加	U+100000
10	GJ009148	追加	U+100000
10	MJ017479	変換	U+101000
10	GJ004983	追加	U+100000
10	GJ008793	追加	U+100000

文字コード変換

test-unified.txt: 4字 / 全183字

UTF-8 IVS PUP GJ 住基

統合変換テスト用ファイル

- 通常の文字：辺、邊、邊
- IVS付き文字：𠄎 (U+8FBA U+E0100)
- 後方互換PUPコード：𠄎 (U+101000)
- 住基文字 (CJK拡張B)：𠄎 (U+2000B)
- GJ追加文字：𠄎 (U+100000)

混在例：
「𠄎」と「𠄎」と「𠄎」と「𠄎」が混在している文章です。

◇ バイナリを表示 クリックで展開

000000A0	88 55 2B 31 30 31 30 30	30 EF BC 89 0A 34 2E 20	(U+101000) ⇨ 4.
000000B0	E4 BD 8F E5 9F BA E6 96	87 E5 AD 97 EF BC 88 43	住基文字 (C
000000C0	4A 4B E6 8B A1 E5 BC B5	42 EF BC 89 EF BC 9A FO	JK拡張B)：𠄎
000000D0	A0 80 8B EF BC 88 55 2B	32 30 30 30 42 EF BC 89	𠄎 (U+2000B)
000000E0	0A 35 2E 20 47 4A E8 BF	BD E5 8A A0 E6 96 87 E5	⇨ 5. GJ追加文字
000000F0	AD 97 EF BC 9A F4 80 80	80 EF BC 88 55 2B 31 30	字：𠄎 (U+10
00000100	30 30 30 30 EF BC 89 0A	0A E6 B7 B7 E5 9C A8 E4	0000) ⇨ 混在例
00000110	BE 8B EF BC 9A 0A E3 80	8C E8 BE BA F3 A0 84 80	例：𠄎
00000120	E3 80 8D E3 81 A8 E3 80	8C F4 81 80 80 E3 80 8D	」と「𠄎」
00000130	E3 81 A8 E3 80 8C FO A0	80 8B E3 80 8D E3 81 A8	と「𠄎」と
00000140	E3 80 8C F4 80 80 80	E3 80 8D E3 81 8C E6 B7 B7	「𠄎」が混
00000150	E5 9C A8 E3 81 97 E3 81	A6 E3 81 84 E3 82 8B E6	在している文
00000160	96 87 E7 AB A0 E3 81 A7	E3 81 99 E3 80 82 0A	文章です。⇨

国際標準化の目標時期及び暫定措置等に関する検討を行った。

行政事務標準文字の国際標準化までのステップ

STEP 1

文字情報基盤文字への追加文字の決定

行政事務標準文字に含める文字情報基盤外の文字（漢字・変体仮名等）を令和5年度に決定

STEP 2

文字の区分け

STEP 1で追加するとなった文字についてIVD登録、水平拡張、新規追加のどの方法で登録するのか区分けを行う

STEP 3

UCSへの登録

STEP 2において区分けした方法でそれぞれUCS等への登録手続きを進める

検討

【国際標準化が完了するまでの暫定措置】

- ・文字符号位置については、国際標準化が完了するまでの間、暫定的にPUP（私用面：Private Use Plane）を使用する。
- ・UCSの規定により、PUPを使用した情報の授受をする際には、当事者間の合意の下で利用が必要となることから、外部システム等との連携の際には行政事務標準文字の文字名とPUPの対応テーブルを共有することとする。

【国際標準化への手順】

- ・行政事務標準文字のうち、国際標準化を行っていない漢字等については、国際標準化を目指す必要がある。
- ・文字情報基盤の管理団体である一般社団法人文字情報技術促進協議会及び国際標準であるUCS（Universal Coded Character Set）への登録の日本の窓口である一般社団法人情報処理学会情報規格調査会SC2専門委員会と連携を密にしながら、国際標準化の検討をする。

2027年度にISO/IEC 10646がメジャーバージョンアップ予定であり、そのタイミングに合わせて行政事務標準文字の国際標準化を目指す。

改製不適合戸籍に残存する文字の整理

改製不適合戸籍とその問題点

- 改製不適合戸籍とは、戸籍の「氏」又は「名」の文字が誤字で記載されている等、コンピュータによる取扱いに適合しない戸籍である。
- 行政事務標準文字は電子化されている戸籍で使用されている文字をベースに整備しているため、現在「紙」で管理している改製不適合戸籍で使用されている文字は、行政事務標準文字の検討の範囲外となる。
- このような情報連携の支障となり得る文字を解消していくことが行政事務標準文字の国際標準化への一歩となる。
- 令和7年度は地方公共団体から提出のあった改製不適合戸籍に由来する外字の代替及び同定先文字を検討することを目的としたワーキングチームを設置し、解消に向けた取り組みを実施中である。

【改製不適合戸籍に由来する外字解消への取り組み背景】

- 地方公共団体において使用されている文字は、外字を含めて約200万文字あるとも言われている。外字は行政運営上、本人確認等を厳格に行う場合や個人のアイデンティティに配慮する場合に用いられているが、他のコンピュータで処理することができず、業務・システム間のデータ連携が円滑に行われられないという問題がある。
- 令和3年9月1日に「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（令和3年法律第40号）」が施行され、デジタル庁では、「地方公共団体情報システムデータ要件・連携要件標準仕様書【第4.1版】」を策定しており、標準準拠システムにおいて氏名等は行政事務標準文字を使用することとしている。

登記固有文字の行政事務標準文字への収録

登記固有文字の行政事務標準文字への同定

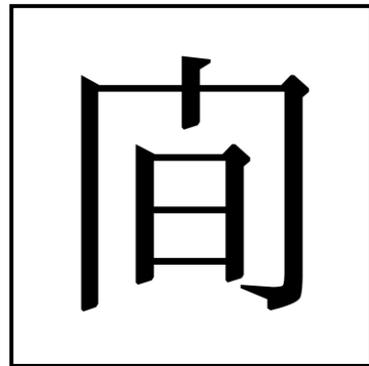
登記固有文字の行政事務標準文字への追加

- ▶ 社会全体の効率化の観点から、文字の規格を統一すべく、「登記統一文字」について、令和7年度中に「行政事務標準文字」への追加を行う。（「公的基礎情報データベース整備改善計画」2025年6月13日閣議決定）
- ▶ 前段として令和6年度は、登記固有文字（約1万3,000文字）に対して行政事務標準文字に同定する事業を実施した。

【登記固有文字の例】 ※番号は登記統一文字番号



01002280



01008000



01097140



01100160

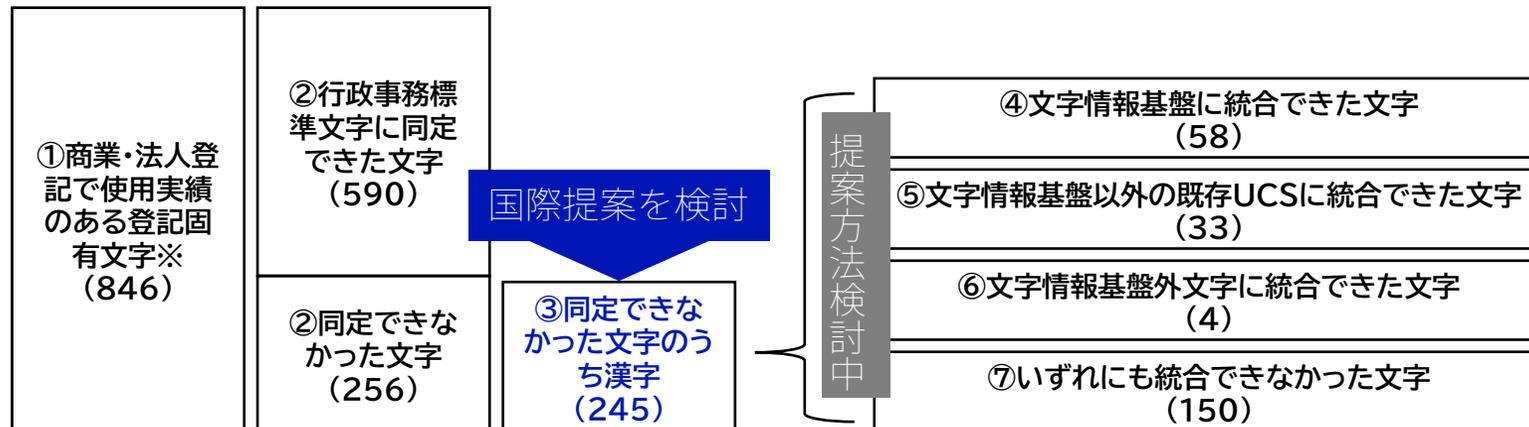
登記固有文字の行政事務標準文字への同定

登記固有文字の国際提案に向けた検討

- 行政事務標準文字の国際標準化へ向けた取組に連動して、登記固有文字を行政事務標準文字に追加し、併せて国際標準化を図る。
- 国際提案に向けて、使用頻度や用例等を確認しながら「UCS統合規則」等の国際ルールに基づいた分類を実施し、規格登録に必要な属性情報等を整備中である。

【文字分類の全体像】

- ①商業・法人登記で使用実績のある登記固有文字※(846)
- ②このうち、ガイドライン同定基準により、行政事務標準文字に同定 (Identification) できたものが590文字、同定できなかったものが256文字。
- ③同定できなかった256文字の内訳は、漢字245文字、崩し字4文字、記号等7文字。
- ④⑤⑥⑦国際提案では、UCS統合基準がベースになるため、ガイドライン同定基準で行政事務標準文字に同定できなかった文字について、UCS統合基準で統合 (Unification) できるか改めて調査・分類。国際提案の方法を検討中。



※現在存在する商号（法人名又は屋号）のみを対象に調査。氏名や過去の商号等の調査は2026年2月以降予定。

行政事務標準文字に 登記に係る外字を追加する場合のロードマップイメージ

	R7	R8	R9～
登記外字の 行政事務標準文字への追加	行政事務標準文字への追加 コード付番・ フォント作成等	(ベース・レジストリを通じたデータ連携の推進)	
国際標準化に向けた 情報整理		属性情報 (読み・画数等) 整備	
国際標準化			国際標準化に向けた 調整
国システムにおける 文字の移行 (行政事務標準文字への同 定)		同定作業	